



桃見台小学校 学校だより

桃風

令和2年度

No. 5

発行日 R2.5.26

発行責任者 校長 鈴木 哲明

学校再開！～共に乗り越えていきましょう～

本市では、5月25日から学校が再開しました。様々な思いの中での再出発となりましたが、児童の健康・安全を第一として、学校教育の本来の目的を踏まえ、関係機関と連携しながら、着実に前進していきたいと考えます。

以下、25日に放送での全校集会時の「校長あいさつ」の概要を掲載致します。

長い臨時休業が終わり、今日から本格的に授業が開始します。

再スタートにあたり、校長先生から、桃見台小学校の校歌をもとに、1番・2番・3番の中から大事なことをお話しします。

校歌の1番には、「まなびの庭に光みち 桃園の子らすこやかに いつも明るく元気よく」とあります。まず、「桃園」という言葉が出てきますが、これは桃見台小学校を象徴する大切な言葉です。そのあとの「すこやか」というのは、健康と言うことです。今、特に大切なことです。そして、「いつも明るく元気よく」ということが大事です。「いつも」です。どんな時も、どんなことがあっても、明るく元気に進んでいくのが桃見っ子です。

2番には、「みんな仲良く手をくんで」とあります。仲が良ければすべてがうまくいきます。世の中には、いろいろな人がいます。また、今は新型コロナウイルスの影響で、以前のように手を組んだり、触れ合ったりすることができず、イライラしたり、不安になったりすることがあります。でも、どんな人とも、どんな事があっても、仲良くすることが大事です。仲がよければ、すべて解決するのです。

3番には、「自主創造に匂うはな」とあります。この自主創造という言葉は、桃見台小学校にとって、とても大切な言葉です。「自主」とは、誰から言われることなく、自分から進んで行うことで、「創造」とは、今までなかったものを、新しく創り上げていくということです。これからは、今までになかった新しい学習方法を作っていくことが必要です。桃見っ子の皆さんは、自分から進んで、新しい学習にも挑戦してほしいと願っています。

1番の最後は、「明日の社会を拓こうよ」2番は「明日の日本を拓こうよ」そして3番の最後には、「明日の世界を拓こうよ」とあります。今日から、気持ちを新たにして、がんばっていきましょう。

<新しい学校様式ガイドライン>

授業再開となりましたが、新型コロナウイルスとの戦いは、まだまだ続きます。「ほげんだより」等でも、お知らせしていますが、以下の点について再度お願い致します。なお、学校ホームページに「新しい学校様式ガイドライン」を掲載してありますので、ご覧下さい。

1. 「健康観察記録表」(検温表)の記入
2. 手洗いの徹底
3. マスクの着用
4. せきエチケットの徹底
5. 規則正しい生活を心がける。



三密を避け、和室で給食